



学校便り

# だしる

自主・向学・協調・練磨

## 錦江町立田代中学校

令和6年6月28日発行

合い言葉 **やればできる**

## 田代っ子の活躍に感動2

校長 土岐 邦寿

先月号の続きになります。5月に2年生が修学旅行に行ったとき、取材されたことを紹介しました。6月になってから次の展開がやってきました。7日に長崎国際観光コンベンション協会から、長崎市公式観光HPに生徒の活動の様子と加藤教諭のインタビューを掲載しましたのでご覧くださいと連絡がありました。田代の子供たちが積極的に話し合い活動や発表をしている様子が紹介されていました。それだけではありません。次の週11日に長崎新聞社から連絡があり、「12日の朝刊に田代中学校が出島交流会館でワークショップをしているところを特集で組んだので内容をご確認ください。OKが出たら、印刷に入ります。」ときました。聞いたときはちょっとした記事なのかなと思っていましたが、中身を見ると紙面1ページ丸まま田代中学校の特集となっておりますびっくりしました。長崎県の子供たちは平和についてワークショップに取り組んでいるそうですが、それを県外にも広げたいと言うことで、本校が鹿児島県第1号としてチャレンジしたことが、大きく取り上げられました。今回、紙面の関係上、小さくなってしまいますので、観光HPと長崎新聞の記事2つともQRコードをつけておきます。こちらから見られますので、タブレットやパソコンなどでぜひご覧ください。



長崎市公式  
観光HP



長崎新聞  
紙面PDF

田代中学校生徒の活躍が、地域の活性化につながれば良いと考えております。今後ともご声援よろしくお願い申し上げます。



長崎原爆資料館



防空壕跡